

固定化ヒト抗トロンビン

Cat. No. NATE-1756

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

繰り返し使用できます。固定化抗トロンビンを用いた高親和性ヘパリンの精製プロトコル:
1. 固定化抗トロンビンをTBS (0.1M Tris-HCl、0.15M NaCl、pH 7.4) またはPBS (0.05M リン酸ナトリウム、0.15M NaCl、pH 7.4) で平衡化します。2. TBSまたはPBSにヘパリンを適用します。結合容量は約0.1 mgの高親和性ヘパリン/ ml樹脂であり、最終ユーザーによって決定される必要があります。3. TBSまたはPBSで3M NaClを用いてヘパリンを洗浄し、溶出します。4. TBSまたはPBSで樹脂を再平衡化します。5. 保存のために0.02パーセントのアジ化ナトリウムを追加します。

別名

アンチトロンビン; AT; ATIII; AT3, AT3D, THPH7, セルピンファミリーCメンバー1

製品情報

種	人間
由来	ヒト血漿
形態	凍結した液体
分子量	58200
純度	> SDS-PAGE分析による95%
濃度	1. 0 mg/ml
緩衝液	0.1M トリス-HCl; 0.15M NaCl; 0.02% ナトリウムアジ化物; pH 7.4
保存料	ナトリウムアジ化物
消光係数	0.65

保管・発送情報

保存方法	4°C
安定性	納品から12ヶ月